

ゲムシタビン+イリノテカン療法

患者番号：

氏名：

がん種	非小細胞肺癌
適応患者	PS0~2 20歳以上 主要臓器の機能が保たれている症例
薬液注入ルート	末梢点滴静注、CVライン ポート
開始年月日	年 月 日
1コース期間	4週間
体格	身長 cm 体重 kg 体表面積 m ²
減量・中止基準	白血球数が 3,000/mm ³ 未満又は血小板数が 50,000/mm ³ 未満

	抗がん剤名	投与量	投与日程
1	イリノテカン	mg (150mg/ m ²)	1週投与 1週休薬
2	ゲムシタビン	mg (1000mg/ m ²)	1週投与 1週休薬

遺伝子多型；

※複合ヘテロ及びホモ
では減量を考慮

UGT1A1 遺伝子多型 (○をしてください)		*28		
		-/-	-/*28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/*6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

制吐剤 グラニセトロン点滴静注用 3mg100mL + デキサート 6.6mg 1V

【処方が必要な内服薬】



- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
 HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) → HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
 HBs 抗体(+ and/or HBc 抗体(+)) → HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____